

Feeling excited

"Dance with Heart"

We are burning with enthusiasm
in creating national art for the new era.
The Kikunokai Dance Troupe
Representative: Satoshi Hata

日本のおどり

発行：舞踊集団 菊の会
〒161-0031
東京都新宿区西落合 2-21-23
TEL 03-5983-6001(代表)
http://www.kikunokai.co.jp/
菊の会京都文化交流会館
〒601-1254
京都市左京区八瀬野瀬 10
TEL 075-712-8701(代表)

Dancing from the heart



韓国で公演した長唄「石橋」

ご挨拶

時下、益々御清祥の事とお慶び申し上げます。いつも格別の御支援、御厚情を賜り、心より御礼申し上げます。このところ和食の無形文化遺産登録をはじめ、オリンピック開催に向けて日本文化を見つめ直すトレンドとなつて参りました。菊の会は「日本のおどり」といふ大切な文化の継承、発展、そして「日本の美、日本人の心」を大切に更なる精進を重ねて参ります。皆様におかれましては変わらぬ御指導御鞭撻を賜ります様、何卒宜しくお願い申し上げます。

舞踊集団 菊の会
代表 畑 聡

日韓交流 二千年の 歴史の中で



ソウルジャパンプラブ 理事長
兼 韓国三菱商事 代表理事社長
石山 博嗣

ソウルのCOREXホールで開催されました「日韓交流おまつり」の交流イベントに「菊の会」の皆様にご出演頂きましたのは、去る九月十四日の事でしたが、今でもその時の菊の会の皆様の凛々とした力強い日本舞踊を鮮明に思い出します。観客に鮮烈な印象を与えた舞台であつたと思います。

この「日韓交流おまつり」は、昨年十回目を迎え、日韓文化交流のシンボリックな存在となつてきています。昨年のテーマは、「おまつり十年、夢のせて」でしたが、六万人もの多くの参加者が、夫々の夢を抱え参加してくれたイベントでありました。昨年は、韓国国内でセウル号事件があり、その鎮魂の気持ちと平和・安全への希求を願い参加された方、日韓の外交・政治問題が中々進展しない中で、少しでもこの様な文化・草の根交流を通じてお互いの国への理解が深まってくれば良いと思ひ参加された方、夫々のおまつりへの思いがあつた事と思います。

日韓交流おまつりのボランティアは大変人気があり、ボランティアの若者達が日本の文化を観て触れる素晴らしい機会となつています。日本のアニメ、映画、音楽を観る機会は着実に増えていきますが、日本の伝統的な踊りを見る機会は少ないと思います。

その中で、今回日本の踊りの伝統を守り続ける「菊の会」の皆様は優雅で艶やかな「寿菊三番舞」、力強くスピード感溢れる「石橋」、そして平和を希求する若者達の姿を描いた「飛翔」は、韓国の皆様にも鮮烈な印象を与え、多くの観客を魅了しました。ゆったりとした「寿菊三番舞」の舞と音楽が始まると、それまで騒々しかった会場の雰囲気切り替わり、白(白粉)、赤(着物)、黄(菊)のコントラストの美しさに会場全体が食いつくように舞台を覗いていました。「石橋」は、男の気風を大いに感じさせる踊りであり、組曲「飛翔」は、世の中を切り開いて行く強い意志と心の躍動を表現した男性舞踊とゆったりと流れる波の如く、時には嫋々たるやかな風のように舞う女性舞踊の艶やかさの組み合わせが美に見事であつたと感動しました。

日本の踊り、文化、そして日本という国そのものに興味を持ってくれる若者が増え、両国の更なる親善に繋がることを心より祈念しております。

今年二〇一五年は、日韓国交正常化五十周年の年ですが、残念ながら昨今日本では嫌韓ムードが強くなつていて聞かれています。日本と韓国は、一衣帯水の隣国であり、好きとか嫌いとか言っている話では無いと思います。歴史と文化の上で、他のどの国よりも深く関わってきた長い歴史の中で、仲が良い時代もありました。隣国同士であるが為に、数千年の両国の関係において波風の立つ事もありました。政治・外交面でギクシャクしている昨今ですが、お互いに違いを認め、相手の立場を尊重し、関係が悪い時ほど、経済・文化面では引き続きの力強い交流を推進を進めたいと思います。

此の度のご出演に改めて感謝申し上げます。菊の会の皆様のご活躍とご健勝を祈念し御礼の言葉とさせていただきます。

『北上みちのく 芸能まつり』 に興奮と感動

男性舞踊手…武井則男

菊の会は過去四十年の間、全国各地に伝わる郷土芸能を沢山取材して参りました。その土地の方が認めて下さるまで何年も取材を重ねます。そして、創立者の畑先生と先輩方が地域の方々と深く交流を結び、芸能の心の継承に努め「日本のおどり」の舞台化に努めて参りました。

昨年の夏、男女若手メンバー二十八名が久方振りに岩手県の「北上みちのく芸能まつり」の取材旅行に参りました。三日間で約四十万人の観客となる芸能まつりですが、子供から青年まで大勢の人が沢山の芸能を披露して参りました。かつては男性だけだった鬼剣舞を大勢の若い女性



が颯爽と踊る姿を目の当たりに、若手メンバーは大変刺激を受けました。祭りの設営・進行・演奏を壮年が中心となり、老若男女が団結して理想の祭りを築かれていますのが印象的でした。そして、近年新しく建てられた「さくらホール」にて東北の各地を代表する郷土芸能(早池峰神楽・立石百姓踊り・中野七頭舞・西馬音内音頭・金津流獅子躍・鬼剣舞等々)を観賞し、夜はメインの大通りで繰り広げられた「鬼剣舞」(約二百名の大群舞)を観賞しました。また、今回は世界遺産の平泉「中尊寺」も訪れ、藤原氏三代の栄華を拝見し時代を越えて残る日本人の偉大な建築美も堪能致しました。取材メンバーの一行は大変貴重な体験をし、今までにない興奮と感動を沢山頂きました。この体験を「次なる舞台に生かしてこよう」との思いを熱くして、帰京致しました。

日中韓 児童絵画展に 花を添える



去る十月二十二日(土)二十日に、NPO法人社会教育団体ベルポ会の主催、各国外使館や東京都などの後援により、韓国大使館韓国文化院ギャラリーで行われた「日中韓児童絵画展」の開幕式で、菊の会の若手公演メンバーが御祝いの踊りを披露しました。この十二年度の歴史をもつこの絵画展の上海、釜山、福岡に続く東京展で、韓国の琴カヤグムの演奏と共に、文化交流の場を華やかに彩りました。

2015年菊の会公演予定 INFORMATION

- 第4回「幸舞の道」東京アトリエ公演
2月15日(日) 菊の会スタジオ(新宿区)
- 「燃えよ日本列島」
3月6日(金) 午後2:30/午後6:30 開演
サンシティ越谷市民ホール(小ホール)(埼玉県越谷市)
- 「陽春に舞う」京都アトリエ公演
4月4日(土)・5日(日) 午前11:00/午後3:00 開演
菊の会京都文化交流会館(京都市左京区八瀬)
- 第33回「友の会懇親パーティー」
4月19日(日) 正午開宴
ハイアットリージェンシー東京(新宿区)
- 第17回「さつき会」東京アトリエ公演
5月2日(土)・3日(日)・4日(月)
菊の会スタジオ(新宿区)
- 「日本のおどり」
6月7日(日)
所沢市民文化センターミューズ(マッキーホール)
(埼玉県所沢市)

◆舞踊教室の御案内 東京、神奈川、埼玉、千葉、茨城、京都

私達と一緒に踊ってみませんか?
正しい姿勢、行儀作法も自然に身に付く
楽しい菊の会舞踊教室です。

※詳しくは菊の会事務局までお問い合わせ下さい。
TEL 03-5983-6001/FAX 03-5983-6002

◆友の会へのお誘い

「友の会」は菊の会をサポートする後援会です。

友の会特典

- ・会報「日本のおどり」の送付
- ・茶房「舞む」のコーヒーサービス券の贈呈
- ・記念品の贈呈

一般会員：一口1万円 / 法人会員：一口5万円
(※何口でも可)



Facebook



Twitter



舞踊集団 菊の会

菊の会のアプリが出来ました!!
App Store / playストア 検索

菊の会

検索



最近の 菊の会を見て

芸能研究家 北潟 喜久

だいぶ前から、できるだけ菊の会の公演を見ようとしてきた。前代表が亡くなった後、一時どうなるかと心配したのだが、以前からの菊の会のいい味に、さらにひと味もふた味も新しい味が加わってきて、全体のアンサンブルにぐっと厚みが出て来た様に思う。

この新しい味は何なんだろうと考えると見たが、ベテランの幹部団員のそれぞれに「私がやらなきゃ」という強い思いが出てきて、それが、一人立ちや少人数の踊りで素晴らしい成果となり、また、その思いが若い団員にも伝わって、菊の会伝統の多人数の踊りの質を、より高レベルなものにしているのだと思う。いろいろ言っても、理由は本当のところわからないのだが、ここ一、二年、以前とは全く違ってきていると、ずっと見てきた者の実感として、確実



おかめ ひよっこ
「つき・ゆき・はな」より



「燃えよ日本列島」より

「関の鯛釣り唄」

「謙良節」



映画「源氏物語」のパネルより

舞踊シーンを畑 聡が振り付け 菊の会メンバーが出演



小泉亮史監督（右から4人目）、主演の岡田准一さん（左から4人目）、堀北真希さん（右から3人目）、畑聡代表（右端）、菊の会メンバーと

昨年十月に公開された映画「源氏物語」直木賞を受賞された葉室麟氏の時代小説を原作に、世界の黒澤明監督のチーフ助監督を長年勤めた小泉亮史監督が映画化「日本人の美しき礼節と絆」を見事に描いた、心に沁みる感動作です。

この作品の舞踊シーンを小泉監督から依頼され、畑聡代表が振り付け、菊の会公演メンバーの三人が女優の堀北真希さんと共に印象深い舞踊シーンを披露しました。

映画 源氏物語

ひぐらしのき

文化庁事業 学校公演「日本の心」を学ぶ

文化庁「文化芸術による子供の育成事業」の一環として、牛道小学校と那留小学校の子供たちに提供された「菊の会」の公演。この事業は、明日の日本を担いゆく子供たちに、ぜひ日本の芸能に触れてほしいという観点から、古典舞踊、そして、日本各地の民俗芸能や郷土芸能等、幅広いジャンルから踊りが構成されています。当日は、校区の保護者や地域の方も多く訪れ、感動を共有することができました。

高学年は、傘踊りと銭太鼓の演技を会の皆さんと一緒に披露し、感動の渦を会場に起こすことができました。

また、当日は、校区の保護者や地域の方も多く訪れ、感動を共有することができました。



岐阜県立牛道小学校
校長 谷貝 眞

文化庁「文化芸術による子供の育成事業」の一環として、牛道小学校と那留小学校の子供たちに提供された「菊の会」の公演。この事業は、明日の日本を担いゆく子供たちに、ぜひ日本の芸能に触れてほしいという観点から、古典舞踊、そして、日本各地の民俗芸能や郷土芸能等、幅広いジャンルから踊りが構成されています。当日は、校区の保護者や地域の方も多く訪れ、感動を共有することができました。

高学年は、傘踊りと銭太鼓の演技を会の皆さんと一緒に披露し、感動の渦を会場に起こすことができました。

また、当日は、校区の保護者や地域の方も多く訪れ、感動を共有することができました。



事前のワークショップで阿波踊り稽古



衣裳の着付体験

新年に寄せて

千葉県流山市
市長 井崎 義治



明けましておめでとうございませう。舞踊集団菊の会の皆様には、健康やかに新年を迎えのこととお慶び申し上げます。

畑代表をはじめ、関係者の皆様には日本の伝統的な舞踊の素晴らしさを世界各地に広げるために、日本国内はもとより海外でも頻繁に公演をされていることに敬意を表する次第です。

菊の会の皆様の公演は、私も毎年観覧を楽しみにしております。ダイナミックな動きと繊細な表情を持ち合わせており、一方で時にはユーモアも交えた高い表現力で、見るもの全てを魅了しております。

さて、昨年の夏には菊の会の皆様のご協力により、流山市内の子どもたちが伝統芸能に触れる機会を多く作っていただきました。七月には南流山小学校で阿波踊りを指導していただき、児童たちは学んだ成果を南流山駅前フェスタ



阿波踊りを踊る南流山小学校の児童達

た菊の会の皆様にも心から感謝申し上げます。

本市は、平成十七年のつくばエクスポレス開通を契機に住環境整備を進めてきた結果、市外にお住いの30、40代の子育て世代から選ばれてきており、転入者が増えてきております。それに伴い、市としては特に子育てや教育環境の整備に力を入れており、未来を担う子どもたちが地域の皆様との交流を通じて、豊かな心を育むことができるように取り組んでおります。

菊の会の皆様には今後も学校公演や体験教室など間近で伝統芸能を学べる機会を通じて、子どもたちが健康やかに成長するための一助として引き続きご支援を賜りたいと存じます。

結びに、舞踊集団菊の会の今後ますますのご発展と、会員の皆様のご活躍・ご健勝を祈念申し上げます。



菊の会の公演メンバーと南流山小学校の児童が一体となったフィナーレ